

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

ELIC

2013年10月10日

No 310

1部100円

発行者ELIC編集委員会谷口利男
105-0004 東京都港区新橋4-24-3
TEL/Fax (03) 6450-1777 エムエフ新橋601
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

18万人リストラとの闘いを！



電機労働者懇談会（電機懇）第26回総会は、9月21日（土）～22日（日）の両日にわたり、熱海市のハートピア熱海「秀峰」において開催しました。

来賓挨拶は、電機・情報ユニオン米田徳治委員長、全労連の斎藤寛生組織局長、日本共産党塩川鉄也衆議院議員に行なって頂きました。メッセージは、大阪労連北河内地区協議会から寄せられました。

総会には、日立・東芝・三菱電機・パナソニック・シャープ・NEC・富士通・沖電気・富士電機・安川電機・サンケン・ルネサスなど18企業（関連会社を除く）と4団体から61名が参加しました。

総会では26名が討論に参加し、東芝モバイルでの闘いで勝利した報告、NEC重層偽装請負訴訟と三菱電機派遣切り裁判とパナソニック若狭の正規雇用を求める裁判闘争の報告と支援を訴えました。18万人を超える人減らしリストラとの闘いでは、ルネサスでの昨年実施された7446人の早期退職に続き、今年管理職を中心とした3500人を目標として行なわれ、1298人も管理職を降格させ多数回に渡る退職強要されたことに対して管理職の方が労働局に申告して「面談」が止まった取り組み。再雇用の契約更新をさ

せる闘い、労組への要請活動での前進、電機・情報ユニオンとの協同行動で取り組んだ13春闘やリストラ反撃ピラを配布し、多くの労働相談が寄せられ自らの生活と権利を守るために加入するなど、諸活動の取り組みなどが生き生きと発言されました。

電機産業で止まることが無いリストラ・退職強要とのたたかい、労働法制改悪を阻止するたたかいなど、まさに「電機懇」の出番であるとし、電機・情報ユニオンとの協同行動をより一層強化して諸要求の実現をめざして奮闘する決意を固めました。

今月号の紙面

- ①電機懇第26回総会を開催
- ②主催者挨拶と来賓挨拶
- ③来賓挨拶とメッセージ紹介
- ④議案書報告と会計報告と監査
- ⑤全体討論「発言要旨」
- ⑪全体討論「発言要旨」
- ⑫安倍政権批判の総会決議
- ⑬討論のまとめ、役員紹介、カンパ
- ⑭私の自慢「米づくり」高尾さん
- ⑮電機・情報ユニオン、青年コーナー
- ⑯告知板、14年アンケート活動開始
ルネサスの現状、集積回路